



水道メーター～身近だけど、よく知らない水道機器～



さいたま市水道局 垣貫 純一
(令和6年度抄録委員会委員)

1. どこにあるの？

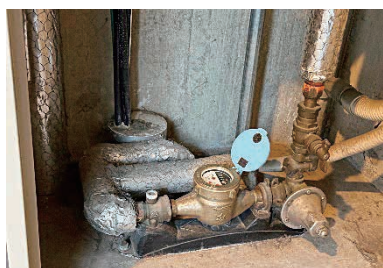


図-1 マンションに設置された
水道メーター

自分の家の水道メーターがどこにあるか、知らない人も多いのではないでしょうか？戸建ての場合は入口すぐの地面に設置された「量水器」と表記された蓋の下、マンションの場合はドアのすぐ横にあるパイプシャフト（電気、ガスのメーターが一緒に入っている扉）にあることが多いです。

2. どんな種類があるの？

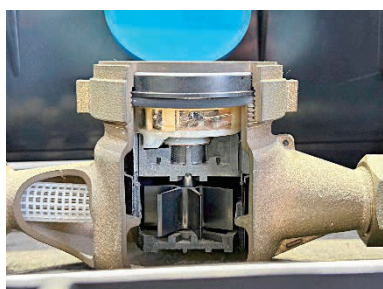


図-2 羽根車式(カットモデル)

羽根車式の特徴

- ・ 安価
- ・ 構造が単純
- ・ 小口径だと小さく作れる
- ・ 大口径だと大きくなってしまふ
- ・ 羽根車の分圧力損失が発生
- ・ 大口径だと精度がでない



図-3 電磁式

電磁式の特徴

- ・ 高価
- ・ 電子部品が必要で構造が複雑
- ・ 小口径だと電子部品の分大きくなってしまふ
- ・ 大口径だと羽根車式より小さく作れる
- ・ 内部に可動部がないので圧力損失が小さい
- ・ 大口径でも精度が高い

大きく分けてメーター内を通った水が内部の羽根車を回転させることで水量を計測する羽根車式と、メーター内に可動部がなく水が通った時に電磁的に発生する電気で計測する電磁式があります。

小口径で十分な一般家庭には羽根車式、大口径が必要な大きなイベント施設等では電磁式が採用されることが多いです。

3. 水道メーターお役立ち情報



図-4

水道メーターにはパイロット（左の写真の○で囲った箇所）という部品があり、少量でも水が流れているとこの部品が回転します。もし水を使用していないのにパイロットが回転していれば、水を出しっぱなしにしているか漏水している可能性があります。そのままだと高額な水道料金を請求されるかもしれないので、漏水かもと思ったら水道局に相談してみましょう。